

院内がん登録ニュース

事務局より



2015.6.19 第8号
院内がん登録部会事務局
内線 2160

今回は、2012年登録症例から、当院の「来院経路」について集計してみました。
次号(第9号)では、登録患者の各がんにおける年齢構成を取り上げていきます。
さらに第10号では、各がんにおける治療方法を病期別に取り上げていきます。
また、こんなデータがほしいなどありましたら、事務局までご連絡ください。



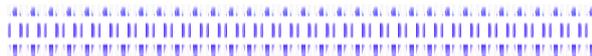
一口メモ

診断日とは、「自施設あるいは前医にて当該腫瘍の治療方針を決定する前の診断を目的に行った検査のうち「がん」と診断する根拠となった検査を行った日」が院内がん登録における定義です。
多くの場合は、初回治療前に行った検査日となりますが、治療をせず経過観察などとなった場合には経過観察とする決定がなされるまでに行われた検査日となります。

診断日決定における診断根拠(治療前の診断に寄与した検査)の重みづけ(番号が若い検査を重視します)

- 1 組織診陽性(病理組織検査によるがんの診断)
原発巣、転移巣を問いません。白血病の骨髄穿刺を含みます。
- 2 細胞診陽性(組織診ではがんの診断なし)
喀痰、尿沈渣、膈分泌物などによる剥離細胞診
ファイバースコープなどによる擦過、吸引細胞診、あるいは洗浄細胞診を含みます。
白血病及び悪性リンパ腫の一般採血検査もこの項に含まれます。
- 3 病理学的検査による確認(組織診検査、細胞診検査の区分が不明確な場合)
- 4 病理学的検査以外の検体検査による結果陽性(血液、穿刺液などの検体による腫瘍マーカー検査を含みます。)
- 5 がん病巣直視下の肉眼所見による診断(病理学的検査による診断なし)
内視鏡下の肉眼的診断を含みます。
- 6 放射線画像診断(病理学的診断なし)
特殊、造影撮影などすべて、CT、MRI、RI(放射線同位元素;ラジオアイソトープを使用したシンチスキャナーやシンチカメラなど)検査、PET、超音波検査を含みます。
- 7及び8 欠番
- 9 不明もしくは病理学的検査による診断の不明

次回掲載



年齢階層別

癌の罹患が2012年1月1日現在の年齢階層別及び性別で多いかを全国及び東京都と比較します。
また、参考として墨東病院では、5大がん+前立腺がんの罹患が2012年1月1日現在の年齢階層別、性別で多いかを集計します。

お知らせ



「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」が、
11月7日(土)～8日(日)に病棟14階A・B講堂にて開催
されます。
参加を希望される医師の方はご連絡ください。
【連絡先】緩和ケア研修会事務局;松木(内線2105)

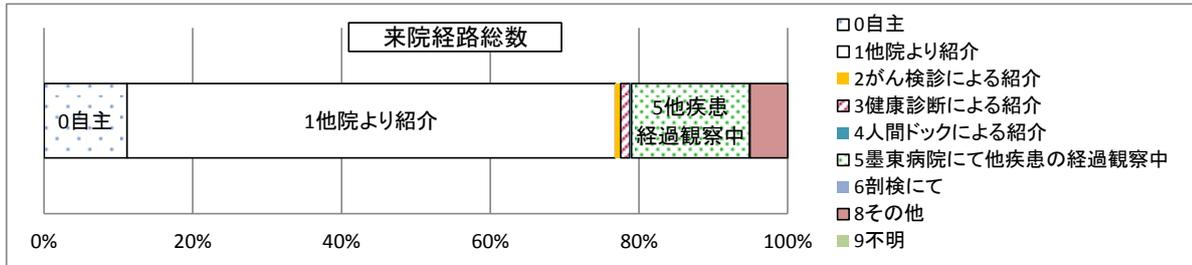


事務局
医事課病歴担当
齋藤、飯村
内線 2160

がん診療連携拠点病院等院内がん登録全国集計(国立がん研究センター2012年全国集計)来院経路

来院経路	登録数
0自主	154
1他院より紹介	907
2がん検診による紹介	10
3健康診断による紹介	17
4人間ドックによる紹介	3
5墨東病院にて他疾患の経過観察中	219
6剖検にて	1
8その他	70
9不明	0
合計	1,381

注)症例区分8(セカンドオピニオン)は集計から除外しました。



来院経路	0自主	1他院より紹介	2がん検診による紹介	3健康診断による紹介	4人間ドックによる紹介	5他疾患の経過観察中	6剖検にて	8その他	9不明
全体	25,892	88,428	4,103	2,173	1,691	25,965	98	1,703	120
東京都合計	3,259	14,739	500	335	207	4,309	30	467	24
墨東病院	154	907	10	17	3	219	1	70	0

来院経路	胃がん	大腸がん	肝臓がん	肺がん	乳がん	前立腺がん	登録数
0自主	23	38	4	12	27	5	109
1他院より紹介	126	179	36	99	99	99	638
2がん検診による紹介	2	2	0	1	1	2	8
3健康診断による紹介	1	2	1	5	2	2	13
4人間ドックによる紹介	1	0	0	0	1	0	2
5墨東病院にて他疾患の経過観察中	31	51	20	19	7	12	140
6剖検にて	0	0	1	0	0	0	1
8その他	14	18	2	8	4	1	47
9不明	0	0	0	0	0	0	0
合計	198	290	64	144	141	121	958

